



Tokushima University
Library

Annual Report 2020-2021

徳島大学附属図書館 年次報告書

令和2年度

目次

はじめに	1
I Topics	2
1 教育支援.....	2
2 研究支援.....	4
3 社会貢献.....	5
4 その他.....	6
II 統計	7
1 利用・サービス	7
(1) 開館日・開館時間	(8) レファレンス件数
(2) 年間開館日数及び開館時間数	(9) 学内文献複写件数
(3) 入館者数	(10) ラーニング・コモンス等利用件数
(4) 利用対象者数	(11) 電子ジャーナル利用件数
(5) 貸出	(12) データベース利用件数
(6) 学外文献複写件数	(13) 電子書籍利用件数
(7) 学外現物貸借件数	(14) 講習会
2 蔵書.....	12
(1) 蔵書数【図書】	(4) 電子ジャーナル
(2) 蔵書数【雑誌】	(5) 徳島大学機関リポジトリ
(3) 電子書籍	
3 施設・設備	14
(1) 施設面積	
(2) 座席数	
4 経費.....	15
(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移	
(2) 学生用図書費の推移	
(3) 令和2年度の主な施設整備及び環境整備等	
III 運営体制	17
1 組織.....	17
2 自己点検・評価.....	18
3 委員会活動.....	19
4 職員研修等.....	24
IV 図書館の主な行事	26
V 広報	29
1 出版物等.....	29
2 報道等.....	29
徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標.....	30
徳島大学附属図書館ビジョン 2020	31
BCP レベル別の図書館サービス提供方針	34
令和2年度開館時間カレンダー	35

はじめに



附属図書館長
鶴尾 吉宏

徳島大学附属図書館は、教育と学修の支援ならびに研究活動を推進するための学内組織として活動し、学生と教職員が快適に活用できて社会にも開かれた図書館として貢献しています。平成 28 年に策定された「国立大学図書館協会ビジョン 2020」に基づき、徳島大学附属図書館においても「徳島大学附属図書館ビジョン 2020:「知の広場」～知と出会い、人と出会い、自分に巡り会う～」を掲げて、「知の広場」の創出により、異世代・異分野交流を活性化し、学生の能動的な学習を促すと共に、本学の学術情報基盤を発展させて、イノベーションを産み出す風土を醸成することを定めました。本冊子は、令和 2 年度において附属図書館が取り組んだ活動について紹介しています。

1. 教育支援

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、遠隔授業の支援、研究・学習環境を充実させるとともに、感染拡大による事業継続計画（BCP）の変更に伴う学生の学内立入禁止や図書館の臨時休館などに対応して自宅等での学習支援や郵送サービスを充実させました。さらに、「三密」（密集，密接，密閉）を回避するために、座席の半減と配置転換やアクリル板やパーティションの設置，体温検知カメラの入口への配置，図書の除菌ボックス設置，手指消毒の徹底を図り，換気設備も増設しました。ガイダンスや講習会もオンライン配信して，BYODに対応して電源コンセントも増設しました。授業サポートナビ，Study Support Space（SSS），ブックハンティング，My Recommendations，学生推薦「これ読んでみて？」等のこれまで取り組んできました教育支援も引き続いて充実させています。自宅から利用できるオンラインコンテンツの拡充，オンライン読書会，貸出冊数や期間の延長等にも取り組んで教育支援を向上させています。本館西側の書庫を耐震機能のある集密書架に更新して利便性を高めました。

2. 研究支援

電子ジャーナルおよびデータベースは、研究の促進と活性化に必須のリソースであります。外国出版社との契約金額の高騰により利用できるジャーナルの範囲は制限されてきていますが、令和 6 年度までの方針が策定され、Nature, Science, ACS, SpringerLink, ScienceDirect, SciFinder-n の契約が継続されます。オープンアクセス推進のための広報活動や RPA（Robotic Process Automation）による通知の自動化を図り、オープンアクセスについて理解しやすい情報の広報に努めています。徳島大学機関リポジトリについても、EDB との連携や定期送信を継続して実施して理解の浸透を図っています。

3. 社会貢献

附属図書館本館の東側にあります「工学部創立 50 周年記念公園」の整備を、徳島大学創立 70 周年記念事業基金の補助により行いました。学生、教職員ならびに近隣の住民のための憩いや授業の場所としての活用が期待されます。徳島市立図書館との連携（合同職員研修会，健康いきいき講座の共催，「徳島大学コーナー」の展示，移動図書館いずみ号の利用など）ならびに鳴門教育大学附属図書館・徳島県立図書館との連携（巡回展示，図書館職員相互訪問研修など）を実施しました。

徳島大学附属図書館がコミュニケーションと情報の交換の場として知の共有と創出を実現して、学生、職員、研究者の皆様の教育と研究が一層発展できますように、附属図書館職員は業務に取り組んでいます。関係各位の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■ガイダンス等

(1) オリエンテーション

新型コロナウイルスの影響により各学部新入生オリエンテーションが縮小されたことに伴い、図書館のオリエンテーションも一学部を除いて開催中止となり、代わりに資料配布及び図書館利用案内ビデオのオンデマンド配信（学内限定）を行った。

(2) 文献検索講習会・データベース講習会

- ・レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会（対面又はオンライン、6月8日～12月11日）
- ・SciFinder 講習会（オンライン、9月30日）
- ・SciVal/Scopus 講習会（オンライン、11月5日）
- ・ゼミ単位の講習会，その他希望に応じた講習会を実施した。



■遠隔授業支援，BYOD 対応

(1) 電子リソースの広報及び利用促進

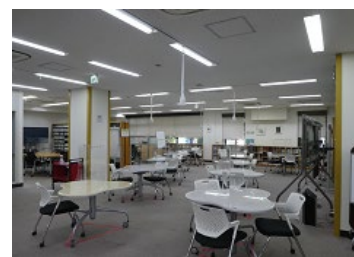
新型コロナウイルス感染発生下の遠隔授業支援，研究・学習環境充実のため，出版社等から特別に提供された各種サービス（無料トライアルやリモートアクセス拡大）・コンテンツを導入し，自宅からでも利用可能な電子コンテンツの拡充を図った。また，電子リソースの利用促進を図るため，図書館ホームページに「自宅から利用できる電子リソース（新型コロナへの出版社対応）」を設け，電子コンテンツや学外からのアクセス方法も併せて掲載し，随時更新，広報した。

(2) 臨時休館中の郵送貸出サービス，複写物郵送サービス

新型コロナウイルス感染症対策に対する事業継続計画（BCP）レベル 3B の期間，学生は学内立入禁止となり，図書館も臨時休館となったことから，自宅等での学習を支援するために，郵送貸出サービス及び複写物郵送サービスを行った（10月19日～11月3日，3月30日～4月14日）。期間中，郵送貸出 220 冊，複写物郵送 4 件の希望に応じた。

(3) 電源コンセントの増設による BYOD 対応

大学の BYOD 化の方針や，利用者アンケートでの要望に対応するため，各閲覧室等に電源コンセントを増設し，持ち込みのパソコン等を快適に利用できる環境を整えた。



■授業サポートナビ

学生の能動的な学習と図書館資料とを結びつける試みとして，各授業のシラバス掲載図書等について，担当教員のコメントを入れたパスファインダーを配布している。本館では 18 科目，分館では 80 科目を登録しており，専門科目ごとに図書を別置したコーナーを設けている。

■貸出条件変更の試行

貸出冊数・期間の拡大に関する学生からの要望に応えるため，また，コロナ禍による登校制限下での遠隔授業等を支援するため，貸出条件変更の試行（10～3月）を行った。一度により多く，長期間，本を借りられるよう，貸出冊数を 10 冊（変更前 5 冊）に，貸出期間延長回数を 2 回（変更前 1 回）として利便性を高めた。この試行期間中の貸出状況を踏まえて，令和 3 年度から正式運用することが決定した。

■学生サークルとの連携

図書館で活動する学生サークル 3 団体の活動に対して、助言等を行った。各団体ともコロナ禍により、イベント開催が困難であったため、オンライン等により活動を行った。

(1) 学びサポート企画部

教養教育院教員(1名)により、新入生向け「レポートの書き方講座」を開催し、54名の参加があった。(オンライン、4月23日)

(2) ライブラリー・ワークショップ

広報誌「Love Library Letter」の発行や図書の展示等を行った。

(3) 阿波ビブリオバトルサポーター

- ・大学ビブリオバトル・オンライン大会 2020 特別枠地区予選会を主催した。
- ・年間を通してオンラインによるビブリオバトルを開催した。

■オンライン読書室

本を通じた交流により、コロナ禍における学生の孤独やコミュニケーション不



足を改善することを目的とし、本学の学生を対象に「オンライン読書室」を開催した。「オンライン読書室」は、オンライン上で同時に集まって読書を行うもので、最初の1時間は各自が好きな本を読書し、その後30分間で本の感想等フリートークを行い、気軽に参加できるよう入退室自由とした。

運営は、学生サークル「阿波ビブリオバトルサポーター」の学生1名がファシリテーターとなり、企画や司会等を行った。(令和2年12月から4回、計30名参加)

■Study Support Space (SSS)

図書館(本館)のピア・サポートルームにおいて、11名の教員がアドバイザーとして、日々の授業の疑問点、勉強の仕方、レポートの書き方等をサポートした。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開室日数が前年度の150日から34日に大幅に減少したことにより、相談者数も延べ873名から102名と減少した。

なお、学生が安心して相談できるように、ピア・サポートルームの机にはアクリルパーティションを設置し、換気、手指消毒等の感染防止対策を行った。



■英語多読

平成28年11月に本館1階に設置した多読コーナーは、蔵書1,260冊となり、TOEICスコアや就活等のスキルアップを目的として学生を中心に利用されている。令和2年度はコロナ禍においても利用できるよう、人気シリーズ「Page Turners」など電子書籍の購入を強化した。延べ1,211冊の貸出があり、多読ラリーには54名が参加した。

■ブックハンティング

学生のニーズを蔵書に反映する取り組みとして学生が書店で本を手にとって選ぶブックハンティングを平成20年度から毎年実施している。令和2年度はコロナ禍で学生が登校できる期間が限られたため、Web選書に切り替えて実施した。2回開催し、計36名が参加、261冊の図書を購入した。

■My Recommendations

教員おすすめ本を紹介文と共に展示するもので、本館では延べ40冊、分館では延べ151冊となった。

■学生推薦「これ読んでみんで？」

蔵本地区区学生からの要望により、平成29年度から開始した企画であり、リクエスト本を中心に学生が書いた推薦コメントを添えて本棚に展示している。令和2年度は6冊の推薦コメントがあった。



■オープンアクセス

(1) RPA を活用した通知

EDB に登録があつて徳島大学機関リポジトリ（以下「機関リポジトリ」）未登録となっている論文について、研究者宛に一斉メール通知する機能を RPA (Robotic Process Automation) により自動化し、令和元年 10 月より運用している。令和 2 年度は 9 月と 2 月に通知した。

(2) オープンアクセス推進のための広報活動

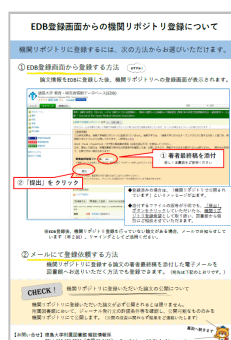
論文が評価・引用されるための方法を周知するメールの送信（10 月）、研究論文の投稿先について注意喚起するメールの送信（11 月）を行った。メール送信にあたっては、内容を分かりやすくまとめたパンフレット「貴方の論文が評価・引用されるための 2 つの方法」を作成し、添付した。

また、オープンアクセスの推進を図るため、機関リポジトリのホームページに「オープンアクセスについて」のページを開設した。このページでは、上記パンフレットの内容を補完するものとなるよう、オープンアクセスの定義、意義、方法などオープンアクセスに関する詳細な情報を記載している。内容は随時更新しており、教員によるコラムも掲載するなど、より理解しやすい内容の発信に務めている。

■徳島大学機関リポジトリ 令和 2 年度末現在登録数 8,274 件（うち当年度新規登録 1,317 件）

令和元年度から運用している EDB と機関リポジトリとのシステム連携や、リポジトリ登録済み論文の利用統計レポートの定期送信（年 4 回）を継続して実施し、研究者への理解浸透を図った。

また、平成 22 年以降発行されたオープンアクセス論文のうち、CC ライセンスで著者の許諾が不要と確認できる論文を調査し、登録をすすめた。



■電子ジャーナル

全学共通経費による電子ジャーナルの整備について、令和 6 年度までの方針を策定した。これにより、令和 4 年～6 年度は、現在購読中の次のパッケージ等の契約継続が確定した。

Nature（本誌）、Science（本誌）、ACS, SpringerLink, ScienceDirect, SciFinder[®]

■徳島大学創立 70 周年記念事業基金による「工学部創立 50 周年記念公園」の整備

徳島大学創立 70 周年記念事業基金の補助を受け、本館東側の「工学部創立 50 周年記念公園」の整備を行った。老朽化したログテーブルを撤去し、インターロッキングで池周りを整地、環境に溶け込むピクニックテーブルやサークルベンチを並べ、ソーラーセンサーライトを設置し、夜間の安全を確保した。

学生、教職員のほか、近隣の住民の方々も憩える場所として、また、読書会や授業の場として、親しまれるエリアが誕生した。



■徳島市立図書館との連携

(1) 合同職員研修会

徳島市立図書館との連携事業として、空間演出コンサルタントの尼川ゆら氏を講師に招き「図書館を演出する～イメージをつくる～」をテーマとする合同職員研修会を行った。(2名参加, 9月1日)



(2) 図書館で健康いきいき講座の共催

徳島市立図書館で健康講座「一緒に学ぼう！おなかのがん～消化器がんの基礎知識と予防について～」を開催、講師：徳島大学病院がん診療連携センター長・徳島大学病院消化器内科宮本弘志講師。(18名参加, 10月11日)



(3) 徳島市立図書館内「徳島大学コーナー」への展示協力

「目の病気と健康」「一緒に学ぼう！おなかのがん～消化器がんの基礎知識と予防について～」「光科学」の3回のテーマで展示協力を行った。

(4) 移動図書館いずみ号（徳島市立図書館）

常三島地区 11 回、蔵本地区 11 回

(5) 定期打ち合わせ

定例会（9月メール会議, 2月）及び企画会議（12月）を行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。

■鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携

(1) 巡回展示「そうだ！図書館に聞いてみようーレファレンスサービスを知っていますか？郷土編」

徳島県立図書館企画展示で使用したパネルを借り受けて、当館所蔵図書とあわせて展示を行った。(1月18日～2月15日)



(2) 図書館職員相互訪問研修

「図書館における新型コロナウイルス感染防止対策」をテーマに、オンラインで各館の事例報告や意見交換を行った。(12名参加, 9月25日)

(3) 定期打ち合わせ

定例会(2月)をオンラインで行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。

■新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

(1) 席数制限, アクリルパーティション

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、三密回避のため席数を半数に制限するとともに、2m以上の間隔を取った配置変更等を行った。また、ラーニング・コモンズ等やカウンターには飛沫感染予防のためにアクリル板を設置したほか、本館2階西閲覧室の閲覧机をパーティション付きに更新した。なお、令和2年度中は本学のBCPレベルが1から3Bの間で変動し、0に戻る事が無かったため、これらの対応を継続した。



(2) 体温検知カメラ, 図書の除菌ボックス, 手指消毒等

感染防止対策の一環として、体温検知カメラ（マスク検知機能付き）を入口ゲートへ設置（9月）し、貸出機付近には図書の除菌ボックスを設置（11月）した。また、館内複数個所に手指消毒用アルコール液を配置し、利用者自身による感染防止対策を促すとともに、図書館職員により、ドアノブやパソコンのマウスやキーボード等のアルコール清拭を毎日行った。



(3) 換気設備の増設

感染防止策として、館内全ての換気設備の機能を調査し、厚生労働省が推奨する換気基準（一人当たり毎時30 m³）を満たすための適正な座席数を確認した。また、これに基づき、換気機能が不十分であった本館のグループ研究室及び分館のグループ学習室1の換気設備増設を行った。

■本館西書庫の集密書架更新

本館1階西書庫は、設置後36年による経年劣化や、書架が自走する不具合が発生していた。そこで、令和元年度業務達成基準適用事業により、西書庫の集密書架のうちの一區画を、ハンドル式から耐震機能を備えた電動式へ更新し、合わせて周辺の床補修を含む整備も行った。更新した書架の段数を8段に増やし、同時に固定書架も増設したことで、西書庫の収容可能冊数は約4,300冊増加した。



■古本募金

「徳島大学古本募金」は、6～9月の4ヶ月間、契約事業者のコロナ禍による回収停止の影響もあったが、年間1,857冊、約61千円の寄附があった。

寄附金の一部は、学生用図書の整備に活用し、本館28冊、分館15冊の専門書等を購入した。

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(1) 開館日・開館時間

		授業期	休業期
本館	平日	8:30-22:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館
蔵本分館	平日	8:30-21:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館

*時間外特別利用により、
本館は24時間利用可能。
蔵本分館は24時まで利用可能。

(2) 年間開館日数及び開館時間数

項目	館名	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
年間開館 日数・時間数	本館	324	3,468.75	320	3,429.00	262	2,677.75
	分館	339	3,551.50	336	3,527.50	275	2,772.00
休日開館 (*内数)	本館	89	623.00	86	602.00	57	399.00
	分館	101	704.00	99	693.00	64	448.00
時間外開館 (*内数)	本館	262	1,445.75	256	1,409.50	165	912.00
	分館	315	1,506.50	311	1,488.00	201	961.75

*時間外開館は平日17時15分以降及び休日開館を指す。(無人開館を含まない。)

(3) 入館者数

項目	館名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教職員	本館	8,297	9,644	7,502
	分館	15,009	10,892	9,365
学生	本館	236,998	222,344	83,730
	分館	174,559	142,709	97,873
学外者	本館	16,560	14,231	3,735
	分館	6,906	6,903	1,465
合計	本館	261,855	246,219	94,967
	分館	196,474	160,504	108,703

(4) 利用対象者数 (令和2年度)

区分		人数
学生	学部学生	5,994
	大学院生	1,488
	その他	221
教職員		4,207
合計		11,910

学外利用申請者数 (1日利用含む)

館名	人数
本館	456
分館	256

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(5) 貸出

		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数
本館	教職員	2,130	4,264	2,164	5,757	2,038	4,878
	学生	21,061	39,191	19,880	36,774	13,610	29,082
	学外者	1,890	5,104	1,815	4,863	881	2,453
	合計	25,081	48,559	23,859	47,394	16,529	36,413
蔵本分館	教職員	1,670	3,614	1,507	3,258	1,538	3,494
	学生	11,241	20,826	10,456	19,143	7,734	14,609
	学外者	1,440	3,301	1,134	2,623	411	971
	合計	14,351	27,741	13,097	25,024	9,683	19,074

* 貸出条件 学内者：5冊，14日以内，令和2年度10～3月は10冊（うち分館の生命科学閲覧室の資料は上限5冊），延長2回まで。
学外者：本館5冊，分館3冊，14日以内

(6) 学外文献複写件数 ①依頼

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	445	415	426
蔵本分館	925	839	658
合計	1,370	1,254	1,084

②受付

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	243	228	219
蔵本分館	610	563	570
合計	853	791	789

(7) 学外現物貸借件数 ①依頼

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	111	101	68
蔵本分館	4	5	5
合計	115	106	73

②受付

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	234	153	149
蔵本分館	41	42	37
合計	275	195	186

(8) レファレンス件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	2,226	2,845	1,949
蔵本分館	2,342	2,080	1,186
合計	4,568	4,925	3,135

(9) 学内文献複写件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	11,265	12,432	5,489
蔵本分館	27,595	20,159	9,154
合計	38,860	32,591	14,643

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(10) ラーニング・コモンズ等利用件数

本館

	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
ラーニング・コモンズ	106	1,814	94	1,540	14	171
グループ研究室	1,092	4,182	1,207	4,299	81	152
研究個室	1,612	1,612	1,520	1,520	570	570
合計	2,810	7,608	2,821	7,359	665	893

蔵本分館

	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
グループ学習室, ミーティングルーム	5,763	21,054	6,581	25,522	166	168
合計	5,763	21,054	6,581	25,522	166	168

※本館グループ研究室，分館グループ学習室及びミーティングルームの利用は，遠隔授業受講等の個人利用を含む。

※本館，蔵本分館ともに，ラーニング・コモンズの自由利用についてはカウントしていない。

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(11) 電子ジャーナル利用件数

	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
ACS	52	56,161	56	69,304	59	79,989
Nature	19	50,524	15	48,338	16	46,308
Science	1	11,133	1	15,052	1	11,693
ScienceDirect	2,384	272,761	2,332	259,923	2,308	289,662
SpringerLink	1,596	43,297	1,587	45,723	1,583	61,031
Wiley-Blackwell	1,399	76,770	39	82,134	35	87,471
合計	5,451	510,646	4,030	520,474	4,002	576,154

(注) Wiley は H30.12 まででパッケージ契約を中止

(12) データベース利用件数

データベース名称	統計対象	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
CiNii Articles	検索数	67,457	46,856	83,267
JapanKnowledge Lib	ログイン数	399	285	398
医中誌 Web	ログイン数	18,589	16,657	14,255
化学書資料館	結果表示数	5,230	3,715	2,231
聞蔵Ⅱビジュアル	ログイン数	819	529	1,133
日経BP記事検索サービス	記事表示数	6,764	3,799	3,915
メディカルオンライン	文献入手数	42,493	34,230	27,192
SciFinder (令和 2 年度より SciFinder [®])	ログイン数	22,330	22,911	86,457
Scopus	検索数	27,585	28,433	25,726
合計		191,666	157,415	244,574

(注) SciFinder[®] は統計対象を「検索数」としているため、これまでより統計値が高くなる。

(13) 電子書籍利用件数

電子書籍名称	平成 30 年度	令和元年度		令和 2 年度	
		タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
Kinokuniya Digital Library(KinoDen)	42	63	46	168	823
Maruzen eBook Library	1,172	1,120	1,670	1,425	5,608
メディカルオンラインイーブックスライブラリー	81	175	114	202	579
NetLibrary(EBSCOhost)	94	174	51	174	61
ProQuest Ebook Central	—	4	13	10	100
ScienceDirect	4	14	31	24	39
SpringerLink	2,459	3,112	1,991	3,112	4,307
合計	3,852	4,662	3,916	5,115	11,517

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(14) 講習会

本館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション	開催中止 (資料配布のみ)	-	-
2	図書館案内ツアー (対面)	2020/6/8	1	7
3	「はじめての徳大図書館」講習会	開催中止	-	-
4	レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会 (対面・オンライン)	2020/6/8-12/11	12	19
5	レポートの書き方講座 (オンライン)	2020/4/23	1	54
6	SciFinder 講習会 (オンライン)	2020/9/30	1	77
7	SciVal / Scopus オンライン講習会	2020/11/5	1	14

蔵本分館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション	2020/4/6 (1学部のみ) ※その他学部は開催中止 (資料配布のみ)	1	80
2	2・3年生, 新入院生オリエンテーション	開催中止 (資料配布のみ)	—	—
3	図書館案内ツアー	開催中止 (資料配布のみ)	—	—
4	希望に応じた講習会	2020/7/3-11/13	3	146
5	文献検索講習会(入門編)	開催中止	-	-
6	文献検索講習会(応用編 1)国内文献の探し方	開催中止	-	-
7	文献検索講習会(応用編 2)海外文献の探し方・基礎	開催中止	-	-
8	文献検索講習会(応用編 3)海外文献の探し方・応用	開催中止	-	-
9	SciVal / Scopus オンライン講習会 ※回数及び人数は本分館合同開催のため本館実績と共通)	2020/11/5	※1	※14

Ⅱ 統計

2 蔵書

(1) 蔵書数【図書】

年間受入図書冊数

館名	区分	蔵書数			年間受入図書冊数		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	和	349,574	352,002	354,511	3,282	3,322	2,930
	洋	133,121	133,661	133,573	338	586	247
	小計	482,695	485,663	488,084	3,620	3,908	3,177
蔵本分館	和	83,982	85,541	86,806	1,694	1,693	1,508
	洋	97,265	97,229	97,060	126	115	76
	小計	181,247	182,770	183,866	1,820	1,808	1,584
合計	和合計	433,556	437,543	441,317	4,976	5,015	4,438
	洋合計	230,386	230,890	230,633	464	701	323
	合計	663,942	668,433	671,950	5,440	5,716	4,761

*各年度末現在 *製本雑誌を含む

(2) 蔵書数【雑誌】

年間受入雑誌種類数

館名	区分	蔵書数			年間受入雑誌種類数		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本館	和	9,154	9,158	9,160	852	713	636
	洋	3,575	3,582	3,584	34	30	28
	小計	12,729	12,740	12,744	886	743	664
蔵本分館	和	3,256	3,256	3,260	382	366	345
	洋	3,301	3,304	3,316	27	20	17
	小計	6,557	6,560	6,576	409	386	362
合計	和合計	12,410	12,414	12,420	1,234	1,079	981
	洋合計	6,876	6,886	6,900	61	50	45
	合計	19,286	19,300	19,320	1,295	1,129	1,026

*各年度末現在

Ⅱ 統計

2 蔵書

(3) 電子書籍

種別	和	洋	計
Maruzen eBook Library	1,185	240	1,425
メディカルオンラインイーブックス	201	1	202
Kinokuniya Digital Library	168	0	168
NetLibrary (EBSCOhost)	174	0	174
ProQuest	0	10	10
ScienceDirect	0	24	24
SpringerLink	0	3,112	3,112
合計	1,728	3,387	5,115

*その他「JapanKnowledge Lib」,「化学書資料館」等あり

(4) 電子ジャーナル

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
全ジャーナル数 (無料誌を含む)	69,328	74,313	78,629
内数			
ACS	52	56	59
Nature	19	15	16
Science	1	1	1
ScienceDirect	2,384	2,332	2,308
SpringerLink	1,596	1,587	1,583
Wiley-Blackwell	1,399	39	35
合計	5,451	4,030	4,002

(注) WileyはH30.12まででパッケージ契約を中止

(5) 徳島大学機関リポジトリ

種別	登録数
学術雑誌論文	4,450
学位論文	978
紀要論文	1,741
会議発表論文	5
会議発表用資料	14
図書	4
テクニカルレポート	89
研究報告書	35
一般雑誌記事	613
その他	345
合計	8,274

Ⅱ 統計

3 施設・設備

(1) 施設面積

	サービススペース			管理スペース			合計
	閲覧スペース	視聴覚スペース	その他	書庫	事務スペース	その他	
本館	1,881	261	694	1,163	426	687	5,112
蔵本分館	1,041	312	572	623	235	384	3,167
合計	2,922	573	1,266	1,786	661	1,071	8,279

(2) 座席数 【本館】

階	室名	座席数	備考
1	カフェテリア	48	(19)
	新着雑誌コーナー	5	(3)
	グループ研究室	16	(8)
	ラーニング・コモンズ	71	(22)
	視聴覚コーナー	12	(6)
	1階マルチメディアコーナー	32	(12)
	サービスカウンター	0	(0)
	事務室（1F）	0	(0)
	1階西書庫	0	(0)
	小計	184	(70)
2	2階東閲覧室	112	(56)
	2階学習室	63	(32)
		※うち車椅子用1	
	2階西閲覧室	74	(37)
	研究個室	5	(5)
	和装本資料室	2	(2)
	マイクロ資料室	1	(1)
小計	257	(133)	
3	3階東閲覧室	64	(32)
	3階ホール	17	(8)
		※うち車椅子用1	
	研究個室	3	(3)
	3階マルチメディアコーナー	26	(13)
	多目的ホール	87	(34)
	事務室（3F）	0	(0)
	小計	197	(90)
積層	第3層～第4層	0	(0)
	小計	0	(0)
合計	638	(293)	

【蔵本分館】

階	室名	座席数	備考
1	事務室	0	(0)
	南書庫	4	(0)
	新聞コーナー	6	(0)
	資料室	0	(0)
	ラーニング・コモンズ	36	(17)
	リフレッシュコーナー	15	(0)
	サービスカウンター	0	(0)
	雑誌書庫	0	(0)
	新着雑誌コーナー	0	(0)
	複写コーナー	0	(0)
小計	61	(17)	
2	視聴覚コーナー	3	(2)
	マルチメディアルーム	42	(28)
	生命科学閲覧室	88	(44)
	中央閲覧室	40	(20)
	北学習室	104	(52)
	南学習室	48	(25)
	グループ学習室1	10	(0)
	グループ学習室2	10	(0)
	グループ学習室3	8	(0)
	グループ学習室4	8	(0)
	ミーティングルーム1	16	(0)
	ミーティングルーム2	16	(0)
	ブラウジングコーナー	0	(0)
小計	393	(171)	
合計	454	(188)	

※（ ）内は感染症拡大防止対応用の座席数を示す。

Ⅱ 統計

4 経費

(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移

単位：千円

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
大学総経費		45,274,425	46,365,345	47,511,060
大学資料費	図書	18,759	16,900	18,056
	雑誌	16,751	16,364	14,680
	電子ジャーナル	156,199	171,175	154,367
	電子書籍	2,668	3,161	2,944
	データベース	17,543	18,696	19,385
	その他	23,105	20,699	20,849
	合計	235,025	246,995	230,281
大学総経費に占める大学資料費の割合		0.52%	0.53%	0.48%

* 大学資料費は図書館以外の研究費購入等も含む。(図書館で購入手続きした学内資料費)

(2) 学生用図書費の推移

	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり
学生用図書費金額	1,621 万円	2,121 円	1,724 万円	2,296 円	1,681 万円	2,246 円
学生用図書購入冊数	4,517 冊	0.59 冊	4,877 冊	0.65 冊	4,179 冊	0.56 冊
(同規模大学平均)		(0.66 冊)		(0.62 冊)		(未公表)
学生数 (正規生)	7,643 人		7,509 人		7,482 人	

* 同規模大学平均は、学術情報基盤実態調査（文部科学省）における学部数による区分に基づく。

* 令和 2 年度学生用図書の外数として、電子書籍 282 冊（和 266 冊，洋 16 冊）を購入。

Ⅱ 統計

4 経費

(3) 令和2年度の主な施設整備及び環境整備等

管理運営経費等

- ・ 網戸取替（本館） 957千円
- ・ グループ学習室1換気設備の整備（分館） 478千円

業務達成基準適用事業費

- ・ 西書庫集密書架一部更新等（床補修を含む）（本館） 45,279千円
- ・ 閲覧机（本館）、閲覧椅子（本館・分館） 8,047千円
- ・ 電子掲示板（本館） 1,020千円
- ・ プロジェクター（本館） 2,320千円
- ・ 換気設備増設（本館・分館） 1,870千円
- ・ 閲覧室の電源増設（本館・分館） 1,464千円

学長裁量経費（戦略的大学機能強化事業支援）

- ・ 貴重資料燻蒸（本館） 2,981千円
- ・ 和装本資料室、貴重資料室空調更新（本館） 986千円

学長裁量経費（新型コロナウイルス感染症対策経費）

- ・ 体温検知カメラ（本館・分館） 985千円
- ・ 除菌ボックス（本館・分館） 640千円

徳島大学創立70周年記念事業基金

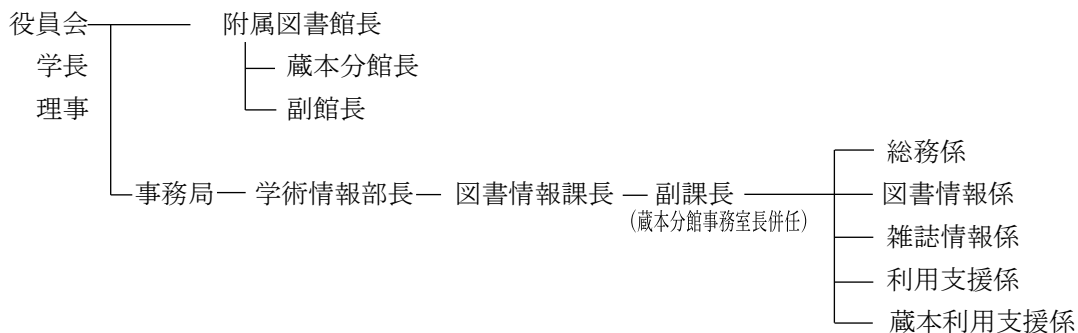
- ・ 図書館本館東側「工学部50周年記念公園」整備 3,745千円

Ⅲ 運営体制

1 組織

組織及び職員（令和3年3月31日現在）

組織機構



職員数

	常勤職員	非常勤職員 (パート)	合計
本館			
部長	1		1
課長	1		1
総務係	1	2	3
図書情報係	1	2	3
雑誌情報係	3	1	4
利用支援係	2	4 (6)	6 (6)
小計	9	9 (6)	18 (6)
蔵本分館			
副課長(室長併任)	1		1
蔵本利用支援係	3	4 (6)	7 (6)
小計	4	4 (6)	8 (6)
合計	13	13 (12)	26 (12)

() 内は時間外開館要員：外数

令和2年度徳島大学附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の結果

令和2年度第5回附属図書館運営委員会承認

(1) 学術情報(資料)の整備状況

書籍全般においては、幅広い分野の新しい専門書を整備するとともに、学生の自主学習を支援するために授業に関連する参考資料を授業サポートナビで紹介している。また、コロナ禍に対応するべく学生後援会補助事業については全額を電子書籍の整備に充当させることとし、新たな電子書籍の整備を拡充した。また、学生のニーズに応えるために、学生購入リクエストや web ブックハンティングを継続して実施している。

電子ジャーナル及び文献データベースでは、全学共通経費が毎年削減される中、経費抑制のための複数年契約を実施するとともに、令和3年度までの整備方針に代わる新たな整備方針(令和4～6年度)を策定した。なお、電子ジャーナルの価格高騰が継続しており令和7年度以降の計画についても早急に整備する必要がある。

(2) 図書館の利用状況

電子書籍の利用について、掲示やマニュアル掲載などにより利用促進した結果、アクセス件数は9,961件(前年度の2.5倍)になった。

また、4～8月にかけて数万冊に及ぶ電子書籍へのトライアル参加や、新聞記事データベースの「聞蔵」や医療系データベース「医中誌 web」の臨時リモートアクセス導入により、自宅等からのオンライン利用を促進し、コロナ禍での学習やテレワークでの研究活動等を支援した。

その他、コロナ禍による臨時休館中には郵送貸出サービスを実施した。

(3) 図書館の施設・設備の整備状況

BYOD対応として、また学生アンケートにおいても要望のあった電源コンセントを増設し、利用者が保有するパソコンやタブレット等の機器であっても電源の制約なく安心して学術情報を利用できる環境を整えた。

また、感染症対策として、アクリル板を閲覧机等へ備え付けるとともに、各閲覧室の換気基準の対応状況を確認のうえ、換気量が不足しているグループ学習室等の換気設備を増設した。

その他、一部不具合のあった本館西書庫の集密書架を更新し、耐震等安全性を確保するとともに、電動化により利便性を向上させた。

(4) 図書館に対する満足度の状況

令和2年度図書館アンケートの結果、図書資料、電子書籍、電子ジャーナル、PC・Wi-Fi環境、貸出日数、貸出冊数などの多くの項目において満足度が昨年度より上昇した。また、同アンケートの設問「図書館の資料やサービスに利用者の意見を収集、反映していると思う」においても前年度よりも向上(78→84%)しており、利用者からも図書館の取組みが高く評価されている。一方、座席数の満足度は微減(72→71%)した。このことはコロナ禍における感染予防措置として座席数を削減したことが影響しているものと推察される。

(5) その他必要と認められる事項

本学オープンアクセス方針(平成28年1月学長裁定)に基づき、機関リポジトリにおける研究成果の登録・公開を推進しているところである。また、機関リポジトリが電子ジャーナルの価格高騰への対策として始まっていること、加えて科学技術・学術審議会、並びに日本学術振興会においてオープンアクセスが推奨されている現状を踏まえ、特に学術雑誌論文の登録をより一層推進することとしており、登録件数や割合ともに対前年比増を継続するなど順調に推移している(令和3年1月末現在「学術雑誌論文」4,222件、機関リポジトリ全体の53%相当、平成30年度末現在同規模大学平均14%)。なお、リポジトリは悉皆登録が理想であることから早期に習慣化するべく機運醸成を図る必要がある。

また、コロナ禍において、本分館ともに入館時の体温検知システムや本の除菌装置の設置、手指消毒アルコール設置、毎朝の館内消毒、館内放送による注意呼びかけ等の対策を行い、感染予防措置を徹底した。

(1) 附属図書館運営委員会

第1回附属図書館運営委員会

日時：令和2年6月25日（木）

- 議題：1 附属図書館自己点検・評価委員会委員の選出について
2 令和4年度以降の電子ジャーナル等の整備について
3 図書の処分について

- 報告：1 平成31年度附属図書館決算について
2 諸規則の改正について

- (1) 徳島大学附属図書館運営委員会規則及び徳島大学附属図書館長選考規則の一部改正について
- (2) 徳島大学附属図書館長候補者選考細則の一部改正について
- (3) 徳島大学附属図書館常三島地区運営委員会規約の一部改正について
- 3 令和元年度徳島大学機関リポジトリ登録状況報告について
- 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における附属図書館の対応について
- 5 「徳島大学古本募金」実績について
- 6 令和2年度オリエンテーション等実施状況について
- 7 図書館利用統計について
- 8 著作物等の寄贈について
- 9 授業サポートナビへの協力について

第2回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和2年8月20日（木）

- 議題：1 「令和4年度以降の電子ジャーナル整備方針」の再検討について

- 報告：1 新型コロナウイルスへの対応に伴う附属図書館の臨時休館について
2 学長裁量経費の申請について
3 会議等報告について

- (1) 第47回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会
- (2) 第68回中国四国地区大学図書館協議会総会
- (3) 第67回国立大学図書館協会総会

第3回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和2年12月9日（水）

- 議題：1 令和4年度以降の電子ジャーナル等の整備について
(1) 令和4年度以降の電子ジャーナル等整備方針について（案）
(2) 令和7年度以降の電子ジャーナル等整備の在り方について（案）
2 電子ジャーナルパッケージの複数年契約について
3 貴重資料の一部指定取消しについて
4 図書の処分について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

- 報告：1 メールマガジン「すだち」発行要領の廃止について
2 iPad 館内貸出サービスの終了及び徳島大学附属図書館 iPad 使用要領の廃止について
3 Springer Journal Package Base Value タイトル入れ替えについて
4 パンフレット「貴方の論文が評価・引用されるための2つの方法」について
5 オンライン読書会について

第4回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和3年1月28日（木）

- 議題：1 次期附属図書館長候補者の推薦について
(1)館長候補適任者の選定について
(2)館長候補者の選出について
2 令和3年度全学共通経費の申請について
3 行政手続きにおける書面主義、押印原則、対面主義の見直しに伴う附属図書館関係規則の一部改正について
4 令和7年度以降の電子ジャーナル等について
5 図書の処分について

- 報告：1 令和3年度附属図書館開館時間について（開館カレンダー）
2 文献管理ソフトMendeley 機関版の導入について
3 令和2年度附属図書館アンケート結果報告について
4 新型コロナウイルス感染拡大防止対策下における附属図書館の対応について
5 オンライン読書会について

第5回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和3年3月22日（月）

- 議題：1 附属図書館副館長の選考について
2 徳島大学附属図書館本館利用細則及び徳島大学附属図書館蔵本分館利用細則の一部改正について
3 附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について
4 令和3年度附属図書館予算について
5 令和7年度以降の電子ジャーナル等について

- 報告：1 附属図書館長の選考結果について
2 徳島大学附属図書館多目的ホール利用要領等の一部改正について
3 徳島大学附属図書館ボランティア受入実施要領の廃止について
4 令和3年度学長裁量経費申請について
5 令和3年度図書館振興財団助成事業の決定について
6 令和3年度全学共通経費によるWiley 個別購読ジャーナルについて
7 令和2年電子ジャーナル利用統計について
8 徳島大学古本募金について
9 オンライン読書室実施報告について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

- 10 Study Support Space 活動報告について
- 11 令和2年度徳島市立図書館との連携事業報告について
- 12 令和2年度鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携事業報告について
- 13 令和2年度常三島地区運営委員会及び蔵本分館運営委員会報告について
- 14 令和3年度各種講習会実施計画について

附属図書館運営委員会名簿（令和3年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	附属図書館長	依岡 隆 児	31.4.1～3.3.31
附属図書館	蔵本分館長	濱田 賢 一	2.4.1～4.3.31
附属図書館	副館長	鶴尾 吉 宏	2.4.1～3.3.31
附属図書館	副館長	上田 哲 史	2.4.1～3.3.31
総合科学部	教授	饗場 和 彦	31.4.1～3.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	鶴尾 吉 宏	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	森 健 二	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	濱田 賢 一	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	誉田 栄 一	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	南川 典 昭	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	大高 章	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	安野 卓	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	今田 泰 嗣	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	刑部 敬 史	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	宇都 義 浩	2.4.1～4.3.31
教養教育院	准教授	大村 和 人	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久 宗 英	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克 行	2.4.1～4.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚 子	31.4.1～3.3.31
情報センター	教授	上田 哲 史	2.4.1～4.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	2.4.1～4.3.31
病 院	教授	石澤 啓 介	2.4.1～4.3.31

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

(2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会

第1回附属図書館自己点検・評価専門委員会（オンライン）

日時：令和2年9月30日（水）

議題：1 令和2年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の実施について

報告：1 令和3年度実施の組織評価に係る選択項目及び目標値について

2 令和2年度年度計画に係る附属図書館の取組内容について

第2回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

日時：令和3年2月24日（水）～3月2日（火）

議題：1 令和2年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の実施について

附属図書館自己点検・評価専門委員会名簿（令和3年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	館長	依岡 隆 児	
附属図書館	分館長	濱田 賢 一	
附属図書館	副館長	鶴尾 吉 宏	
附属図書館	副館長	上田 哲 史	
常三島地区	教授	饗場 和 彦	2.4.1～3.3.31
常三島地区	教授	宇都 義 浩	2.4.1～3.3.31
蔵本地区	教授	鶴尾 吉宏（併）	2.4.1～3.3.31
蔵本地区	教授	濱田 賢一（併）	2.4.1～3.3.31
附属図書館	部長	林田 宏 三	

(3) 附属図書館常三島地区運営委員会

第1回附属図書館常三島地区運営委員会（メール会議）

日時：令和2年4月27日（月）～5月1日（金）

議題：1 附属図書館常三島地区運営委員会委員長の選出について

2 2021年度常三島地区コア・ジャーナルの選定について

3 令和2年度附属図書館（本館）学生用図書選定について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

附属図書館常三島地区運営委員会名簿（令和3年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
総合科学部	教授	饗場 和彦	31.4.1～3.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	安野 卓	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	今田 泰嗣	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	刑部 敬史	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	宇都 義浩	2.4.1～4.3.31
教養教育院	准教授	大村 和人	2.4.1～4.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚子	31.4.1～3.3.31
情報センター	教授	上田 哲史	2.4.1～4.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	2.4.1～4.3.31

(4) 附属図書館蔵本分館運営委員会

第1回附属図書館蔵本分館運営委員会（メール会議）

日時：令和2年5月28日（木）～6月26日（金）

議題：1 2021年蔵本地区コア・ジャーナルについて

2 令和2年度蔵本分館学生用図書選定方針について

報告：1 徳島大学附属図書館における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

2 自宅から利用できる電子リソースの利用範囲拡大について

3 蔵本分館における学習支援について

附属図書館蔵本分館運営委員会名簿（令和3年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	蔵本分館長	濱田 賢一	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	鶴尾 吉宏	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	森 健治	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	誉田 栄一	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	濱田 賢一	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	南川 典昭	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	大高 章	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久 宗英	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克行	2.4.1～4.3.31
病院	教授	石澤 啓介	2.4.1～4.3.31

(5) 図書館内連絡会等

①館長，分館長，副館長等連絡会（計11回開催）

②館長，職員連絡会（計12回開催）

③部課長，職員連絡会（計17回開催）

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(1) 図書館協会会議等

※当番館における協力員等は参加者数に含んでいない。

期間	内容	参加者数
R2. 4. 28-5. 11	第 47 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会（オンライン投票）	3
R2. 4. 30-5. 22	第 68 回中国四国地区大学図書館協議会総会（オンライン投票）	3
R2. 6. 19-6. 29	第 67 回国立大学図書館協会総会（オンライン投票）	3
R2. 6. 26	日本医学図書館協会第 91 回通常総会（書面表決）	1
R2. 11. 13	第 56 回日本医学図書館協会中国四国地区総会（オンライン）	3
R2. 10. 26-11. 13	令和 2 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議（メール会議）	1
R2. 12. 4	令和 2 年度中国四国地区大学図書館所管部課長会議（オンライン）	2
R3. 3. 8	令和 2 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（オンライン）	1

(2) 学外職員研修等

期間	内容	参加者数
R2. 6. 8-10	学術情報基盤オープンフォーラム 2020（オンライン）	8
R2. 7. 3	JUSTICE 電子資料契約実務研修会（オンライン）	2
R2. 9. 1	徳島市立図書館との合同職員研修会	2
R2. 9. 9-10, 14	JUSTICE2020 年版元提案説明会（オンライン）（フォローアップ）	2
R2. 9. 11	第 10 回大学図書館学生協働交流オンラインシンポジウム（オンライン）	1
R2. 9. 25	令和 2 年度 鳴門教育大学附属図書館，徳島県立図書館との図書館職員相互訪問研修（オンライン）	12
R2. 10. 2	第 1 回 SPARC Japan セミナー2020（オンライン）	1
R2. 10. 9	令和 2 年度第 3 回徳島県図書館職員研修会	2
R2. 10. 13, 15, 16	LIMEDIO Seminar 2020（オンライン）	4
R2. 10. 16	第 61 回中国四国地区大学図書館研究集会（オンライン）	4
R2. 10. 26-12. 7	学術コミュニケーション技術セミナー（オンライン）	2
R2. 11. 5-30	第 22 回図書館総合展（オンライン）	4
R2. 12. 1	協働型アジア研究オンラインセミナー（オンライン）	3
R2. 12. 11	オープンアクセス新任担当者研修（オンライン）	1
R3. 2. 12	国立大学図書館協会中国四国地区協会助成事業（中国四国地区）ワークショップ（オンライン）	6
R3. 3. 5	2020 年度大学コンソーシアム連合（JUSTICE）総会（オンライン）	1

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(3) 学内職員研修等

期間	内容	参加者数
R2. 7. 8, 15	救命救急講習会（常三島地区・蔵本地区）	4
R2. 10. 8	令和 2 年度国立大学法人徳島大学実務担当者向け会計研修(オンライン)	1
R2. 11. 30-12. 25	令和 2 年度ハラスメント研修（オンデマンド）	全職員
R3. 3. 1-26	令和 2 年度徳島大学個人情報保護研修（オンデマンド）	全職員
R3. 3. 2	令和 2 年度徳島大学法人文書管理研修会（オンライン）	5

(4) 安全管理訓練等

防災訓練等

期間	内容	参加者数
R2. 6. 30	徳島大学無線機操作訓練（常三島地区・蔵本地区）	5
R2. 12. 1	令和 2 年度徳島大学災害対策総合訓練（常三島・蔵本・新蔵地区）	11
R2. 12. 8	徳島大学建物応急危険度判定訓練研修（常三島地区）	1
R2. 12. 15	徳島大学エレベータ閉じ込め扉開放訓練（常三島・蔵本・新蔵地区）	2
R2. 12. 21	徳島大学発電機訓練（常三島地区）	1

Ⅳ 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
4月		
1	資料展示「科学道 100 冊」[本館] (～7月28日) 【写真】	
1	資料展示「徳島読書人が選ぶ味わいの 31 冊」[本館] (～8月21日) 【写真】	
1	資料展示「新入生にすすめる私のこの一冊」[本館] (～7月13日)	
1	第 76 回テーマ展示「学習と読書のすすめ」[分館] (～5月21日)	
4	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館 (～5月31日)	
10	徳島市立図書館移動図書館「いずみ」号巡回 ([本館]4月10日～, [分館]4月16日～, 毎月) 【写真】	
23	レポートの書き方講座 (オンライン)	
27	第 1 回附属図書館常三島地区運営委員会 (メール会議, ～5月1日)	
28	第 47 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会 (オンライン投票, ～5月11日)	
30	第 68 回中国四国地区大学図書館協議会総会 (オンライン投票, ～5月22日)	
5月		
22	第 77 回テーマ展示「電子書籍・電子ジャーナル 2020」[分館] (～7月9日) 【写真】	
28	第 1 回附属図書館蔵本分館運営委員会 [分館] (メール会議, ～6月26日)	
6月		
15	SSS (Study Support Space)開室 (～8月3日)	
19	第 67 回国立大学図書館協会総会 (オンライン投票～6.29)	
25	第 1 回附属図書館運営委員会	
7月		
10	第 78 回テーマ展示「感染症」[分館] (～9月8日) 【写真】	

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真	
8月			
4	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（～8月6日）		
7	新型コロナウイルスへの対応に伴う臨時休館（～9月6日）		
17	和装本・貴重資料の燻蒸・クリーニング，和装本資料室・貴重資料室の IPM メンテナンス（～8月28日）【写真】		
20	第2回附属図書館運営委員会（オンライン）		
9月			
1	徳島市立図書館との合同職員研修会（徳島市立図書館）【写真】		
7	図書資産台帳と現品の実査（本館内図書）（～10月7日）		
7	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（～9月22日）		
7	体温検知カメラ設置，運用開始【写真】		
9	第79回テーマ展示「消化器がん」[分館]（～10月28日）		
25	徳島県立図書館，鳴門教育大学附属図書館との相互訪問研修（オンライン）		
30	SciFinder 講習会（オンライン）		
10月			
1	貸出冊数・延長回数を増やす試行（～3月31日）【写真】		
1	西書庫改修に伴う特別貸出（～11月13日）		
11	図書館で健康いきいき講座 vol.6 「一緒に学ぼう！おなかのがん～消化器がんの基礎知識と予防について～」（徳島市シビックセンター）【写真】		
19	新型コロナウイルスへの対応に伴う臨時休館，及びそれに伴う郵送貸出サービス，複写物郵送サービス（分館は10月23日～，～11月3日）		
26	令和2年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議（メール会議，～11月13日）		
29	第80回テーマ展示「皮膚科学」[分館]（～12月17日）		
11月			
2	ブックハンティング（Web 選書）[分館]（～11月30日）		
4	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（～11月10日）		
4	図書の除菌ボックス設置，運用開始		
5	SciVal / Scopus 講習会（オンライン）		
11	ブックハンティング（Web 選書）[本館]（～12月25日）		
15	大学ビブリオバトル・オンライン大会 2020 地区予選（オンライン，～11月29日）		
16	西書庫の改修[本館]（～3月25日）【写真】		
30	iPad 館内貸出サービス終了[本館]		

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
12月		
1	徳島大学災害対策総合訓練	
4	令和2年度中国四国地区大学図書館所管部課長会議（オンライン）	
6	大学ビブリオバトル・オンライン大会 2020 地区決戦（オンライン）	
9	第3回附属図書館運営委員会（オンライン）	
10	オンライン読書室（オンライン）（～3月18日，毎月）【写真】	
16	資料展示「ブックハンティング収穫本」[本館]（～2月2日）	
18	第81回テーマ展示「法医学」[分館]（～2月15日）	
1月		
18	徳島県立図書館企画展示「そうだ！図書館に聞いてみよう」巡回展示会[本館]（～2月15日）【写真】	
19	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（本館のみ，～1月31日）	
28	第4回附属図書館運営委員会（オンライン）	
2月		
16	第82回テーマ展示「麻酔科学」[分館]（～3月31日）【写真】	
3月		
8	令和2年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会	
22	第5回附属図書館運営委員会（オンライン）	
23	British Library からの文献取寄せサービス終了	
30	新型コロナウイルスへの対応に伴う臨時休館，及びそれに伴う郵送貸出サービス，複写物郵送サービス（～4月14日）	

V 広報

1 出版物等

- 令和2年度図書館概要 (2020.8)
- 令和元年度徳島大学附属図書館年次報告書 (2020.7)
- 新入生にすすめる私のこの一冊 (2020.4)
- 徳島大学附属図書館本館利用案内, 徳島大学附属図書館蔵本分館利用案内 (2020.4)



V 広報

2 報道等

掲載日等	誌名等	記事名
令和2年9月15日	広報とくしま	図書館で健康いきいき講座「一緒に学ぼう！おなかのがん～消化器がんの基礎知識と予防について」
令和2年11月4日	文教速報	一緒に学ぼう！おなかのがん 徳島大図書館が健康講座を開催
令和2年11月16日	文教ニュース	徳島大附属図書館 市立図書館と共催「健康講座」
令和2年11月27日	文教速報	鳴教大図書館、県立図書館と合同でオンライン職員研修を開催
令和2年11月30日	文教速報	徳島大図書館と市立図書館が合同職員研修
令和2年11月30日	文教ニュース	徳島大図書館 徳島市立図書館と合同職員研修
令和2年11月30日	文教ニュース	徳島大図書館・鳴門教大図書館等 オンライン合同職員研修

徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標

1. 附属図書館の理念

徳島大学附属図書館は、徳島大学の理念・目標を実現するため、徳島大学の教育・学修と研究活動を支える重要な学内組織としての役割を担うとともに社会にも開かれた図書館として、学生等利用者の来館型図書館・参加型図書館を目指します。

2. 附属図書館の目標

- (1) 附属図書館は、学生、教職員及び地域住民のニーズを把握し、質の高い利用者サービスの提供に努めます。
- (2) 附属図書館は、学生の主体的な学習に必要な資料を整備するとともに学習形態に即した利用空間・利用環境の提供に努めます。
- (3) 附属図書館は、徳島大学の教育・研究を支える最新の学術情報資料を整備し、多様な学術情報資源の効率的な収集及び管理を行い、学術情報提供の最適化に努めます。
- (4) 附属図書館は、徳島大学における教育・研究成果を積極的に集積し、発信することにより、学術情報の流通推進と国立大学としての社会的責任（教育研究成果の還元、情報公開）を果たせるよう努めます。
- (5) 附属図書館は、所蔵資料の公開等を通じて、地域社会の文化振興に努めます。

3. 附属図書館の評価

教育・学修支援に軸足を置いた図書館運営を評価する主体は、学生である。また、附属図書館が、上質の図書館サービスを提供する利用者来館型図書館・利用者参加型図書館を目指していることから、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度の2項目を図書館運営の評価指標とします。

学生の学習に関する実態調査（ラーニングライフ）又は学生生活実態調査（キャンパスライフ）において、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度を調査、分析、評価し附属図書館の運営に反映させていきます。

（平成26年3月14日附属図書館運営委員会決定）

徳島大学附属図書館ビジョン 2020

「知の広場」～知と出会い、人と出会い、自分に巡り合う～

I 徳島大学附属図書館のビジョンと目標

平成 28 (2016) 年、『国立大学図書館協会ビジョン 2020』が策定され、大学図書館の新たな基本理念として「大学図書館は、今日の社会における知識基盤として、記録媒体の如何を問わず、知識、情報、データへの障壁なきアクセスを可能にし、それらを活用し、新たな知識、情報、データの生産を促す環境を提供することによって、大学における教育研究の進展とともに社会における知の共有や創出の実現に貢献する」と定められた。附属図書館は、これに基づく新たなビジョンとして、以下を定める。

徳島大学附属図書館は、「知の広場」の創出により、異世代・異分野交流を活性化し、学生の能動的な学習を促すと共に、本学の学術情報基盤を発展させ、イノベーションを生み出す風土を醸成する。

ビジョン実現に向け3つの目標を設定し、令和3(2021)年度までのアクションプラン(別紙1)を策定、5つの領域において重点的な取り組みを定める。

目標1 「知の広場」の創出 ～新たな図書館整備構想～

目標2 読む力の向上 ～読書振興と学習支援～

目標3 オープンサイエンス推進 ～学術情報基盤の整備と拡充～

II 重点的な取り組み

1. 教育支援

令和3(2021)年度に予定されるキャンパス情報基盤システムの更新では、ノートパソコン必携化¹により、教育用端末の大幅な台数削減が予想される。跡地活用を含めた館内ゾーニングのトータルな見直しを行い、「**目標1「知の広場」の創出**」につなげる。あわせて、より資料へアクセスしやすくなる新たな図書館システムを検討する。さらに図書館ホームページや館内案内システムについて検討する。

本学学生一人あたりの月間貸出数(図書)は0.65冊(2018年度)であり、全国平均並(同規模大学による比較)ではあるが、年々、減少傾向にある。「**目標2 読む力の向上**」のため、適切な**資料整備**に加え、積極的な**読書振興**を行う。具体的には、図書館や読書について学生と懇談するライブラリーカフェ(仮称)や読書大会等を企画実施する。その他、郷土資料コーナーや展示コーナーの充実、ブックハンティングや古本市の開催、書評コンテストやPOPの活用、「My Recommendations(おすすめ本の紹介)」や「授業サポートナビ(パスファインダー)」の拡充等に取り組む。

平成25(2013)年から開始した**学生協働による学習支援**は、全国でも先駆的な取り組みであり、学習相談窓口SSS(Study Support Space)の開設にとどまらず、レポートの書き方講座やビブリオバトル等各種イベントを、学生と協働で実施している。今後も学生のニーズをくみ取るため、協働体制を強化する。

学生が生涯にわたり、自ら課題を見つけて解決策を導き出す能力を身につけるため、資料や学術情報を活用する**リテラシー教育を拡充**する。ノートパソコン必携化に伴い、**電子書籍の重点整備と利用促進**を行う。また、**留学生への支援**に積極的に取り組む。

2. 研究支援

平成 28 (2016) 年に裁定した「徳島大学におけるオープンアクセスに関する方針」に基づき、研究成果論文の 徳島大学機関リポジトリへの登録促進 に引き続き取り組む。

近年、シチズンサイエンス、オープンイノベーションの基盤となるオープンサイエンスが国内外で推進されている。国立大学図書館協会においても、オープンサイエンスは大学図書館が果たすべき重要な役割のひとつとされ、推進に向けたアクションプランが構想されている。²これらの動きと軌を一にし、「目標 3 オープンサイエンス推進」に向け、研究データ公開やデジタルアーカイブ(貴重資料)再整備の取り組みを行う。

加えてオリジナルな紙媒体である 貴重資料や、劣化の進むマイクロ資料の保存対策を行う。

電子ジャーナル等の整備は、縮減する財政状況の中、整備方針(2019～2021年)により計画的に実施しているところであるが、新たな整備方針(2022年～)を令和2(2020)年度中に策定する。

3. 地域貢献

学外者への年間貸出冊数は8,021冊(2018年度)であり、全国平均(同規模大学による比較)を大きく上回っている。「目標 1 「知の広場」の創出」と「目標 2 読む力の向上」のため、今後も開かれた図書館として、県内の 公共図書館、大学図書館等との連携を強化、地域住民の生 涯学習、文化活動、課題解決を支援する。

具体的には、図書館利用拡大のための広報強化や、学術講演会等のイベントを実施する。また学内や関連組織のイベント等のチラシ等を集め、電子的に保存、公開する 大学情報コーナー(仮称)の設置を検討する。

4. 環境整備

「目標 1 「知の広場」の創出」のため、館内ゾーニングを見直すと同時に、電子情報へのより快適なアクセスを実現するため、館内の IT 環境を整備する。

バリアフリー化(障がい者支援)、老朽化した書架や書庫の安全対策、防災、BCP³に取り組む。特に、津波浸水の想定される本館2階に置かれたサーバや貴重資料の移転を検討する。

学内の関連部署との連携及び遊休施設、屋外エリアの整備、活用により、キャンパス全体の読書環境の整備を図る。

5. マネジメント

働き方改革への対応や、図書館に求められる新たなニーズに必要な人材を配置するため、業務改善や省力化を図る。特にICタグ、RPA⁴等、新たな技術の活用を検討する。

各種研修やeラーニング等により、図書館職員の専門性を高めるとともに、ビジョン実現に向けた様々な事業を将来にわたり持続させるため、各分野の専門家と、職種や組織の枠を超えた連携を図る。

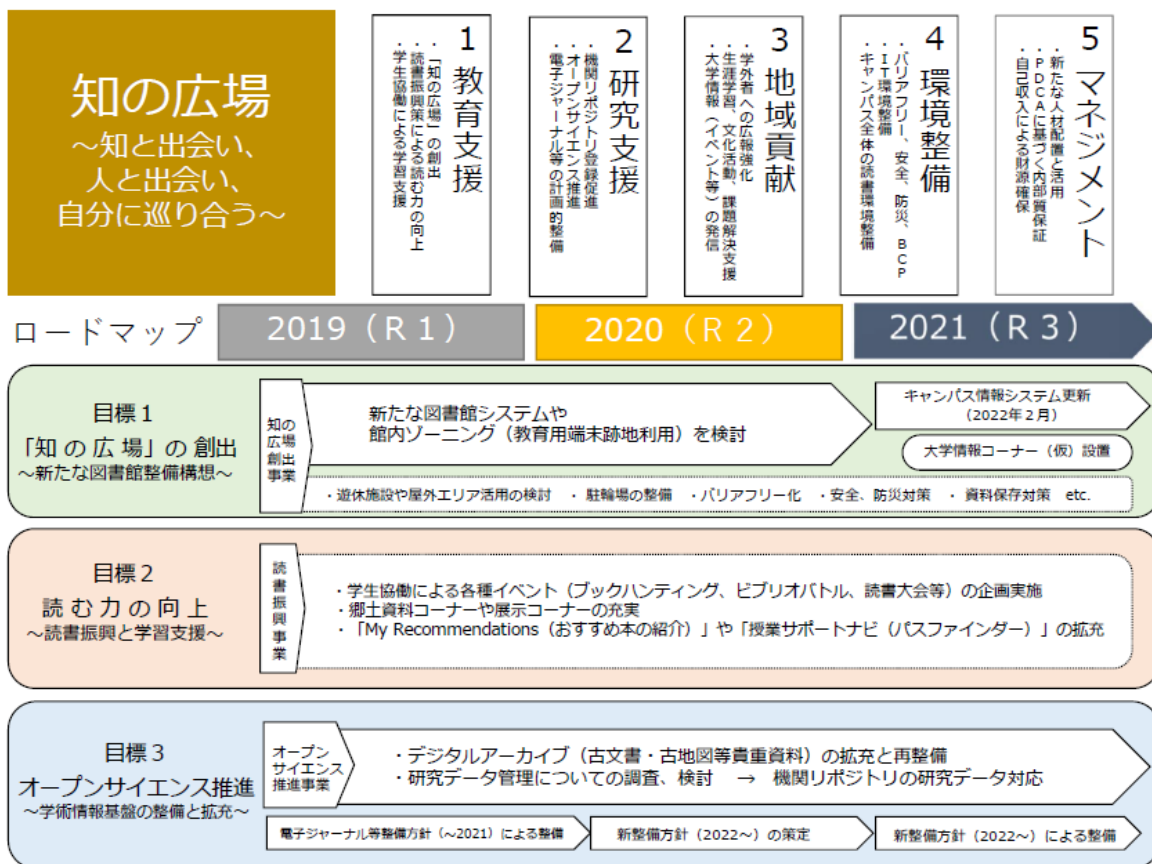
PDCA⁴サイクルによる 内部質保証のため、利用者からの意見徴収(アンケート等)や、他大学との比較により分析・評価を行い、評価情報及び改善策を開示する。

財政基盤を強化するため、古本募金等、財源確保(自己収入)に向けた取り組みを行う。

(令和2年3月18日附属図書館運営委員会決定)

徳島大学附属図書館アクションプラン (2019~2021)

別紙 1



¹ 平成 31（2019）年度の学部入学生から導入

² 国立大学図書館のオープンサイエンスへの取り組み -研究成果と学術情報のより幅広い共有と活用に向けて-, 国立大学図書館協会, 平成 31 年 3 月 12 日,

https://www.janul.jp/sites/default/files/2019-03/janul_statement_of_activities_on_open_science_20190312.pdf

³ Business Continuity Planning（事業継続計画）

⁴ Robotic Process Automation（ロボットによる業務自動化）

BCPレベル別の図書館サービス提供方針

R3.3.31 現在

レベル	開館及び時間	貸出及び返却	閲覧利用	グループ学習利用	PC・Web 環境利用	ILL 受付及び依頼	時間外特別利用	学外者の利用
0	開館	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり
1	開館		一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保	通常どおり	通常どおり	
2	開館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、時間短縮や一部休館を実施する場合がある。)		一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保			
3A	時間短縮での開館 ・平日 8:30～17:00 ・夜間及び休日は臨時休館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、時間延長等をする場合がある。)	通常どおり	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保 ・状況によって、一部の場所について利用を停止する	停止	一部制限により利用可能 ・座席は半減により間隔を確保 ・状況によって、一部の場所について利用を停止する	通常どおり	通常どおり	利用時間を制限(1時間)した上で利用可
3B	休館	臨時対応 研究・授業に必要な場合はウエブフォーム又はメール申込みを受付し、郵送貸出サービスを行う。 返却はブックポスト又は郵送。	原則、停止 ただし、教職員については、大学BCPで許可された研究活動の場限り利用可能	停止	停止	原則、停止 ただし、教職員については、大学BCPで許可された研究活動の場の場合に限り利用可能	原則、停止 ただし、教職員については、大学BCPで許可された研究活動の場限り利用可能	停止
4	休館		停止	停止	停止			停止
5	完全休館	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止

※上表の取り扱いには、学部学生・大学院生・教職員共通

※学内通知の内容を考慮し、取り扱いを変更する場合がある

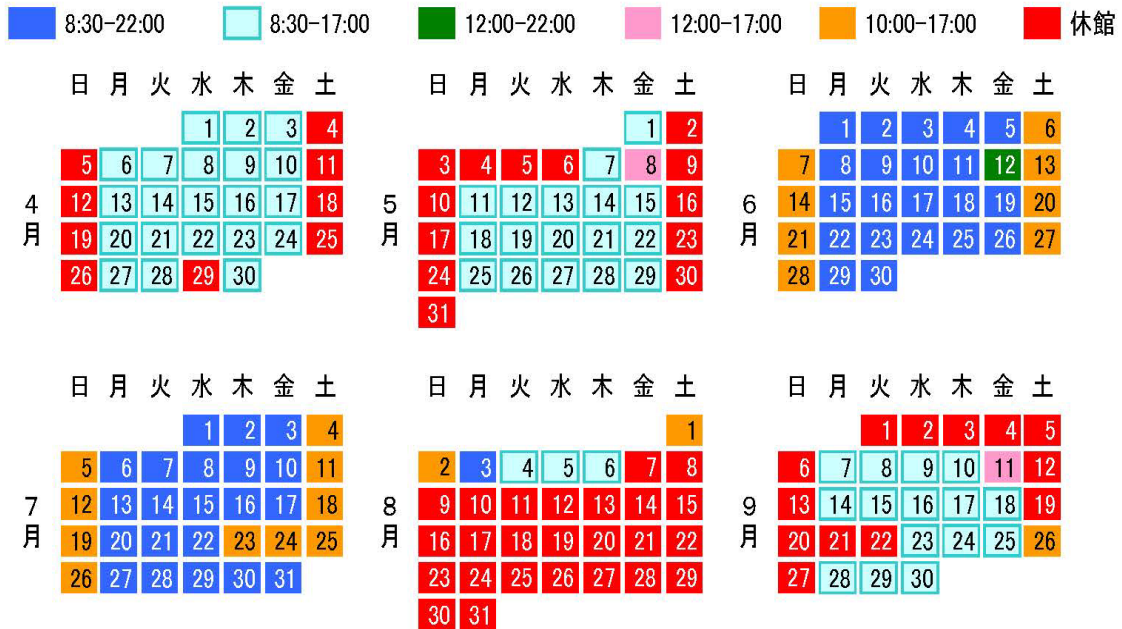
※レベル1以降の開館時は、消毒液の設置・室内換気等感染拡大に最大限の配慮を行う

令和2年度開館時間カレンダー【本館】

R3. 3. 31 現在 (※臨時休館等反映後)

令和2(2020)年度前期 徳島大学附属図書館(本館)開館時間カレンダー

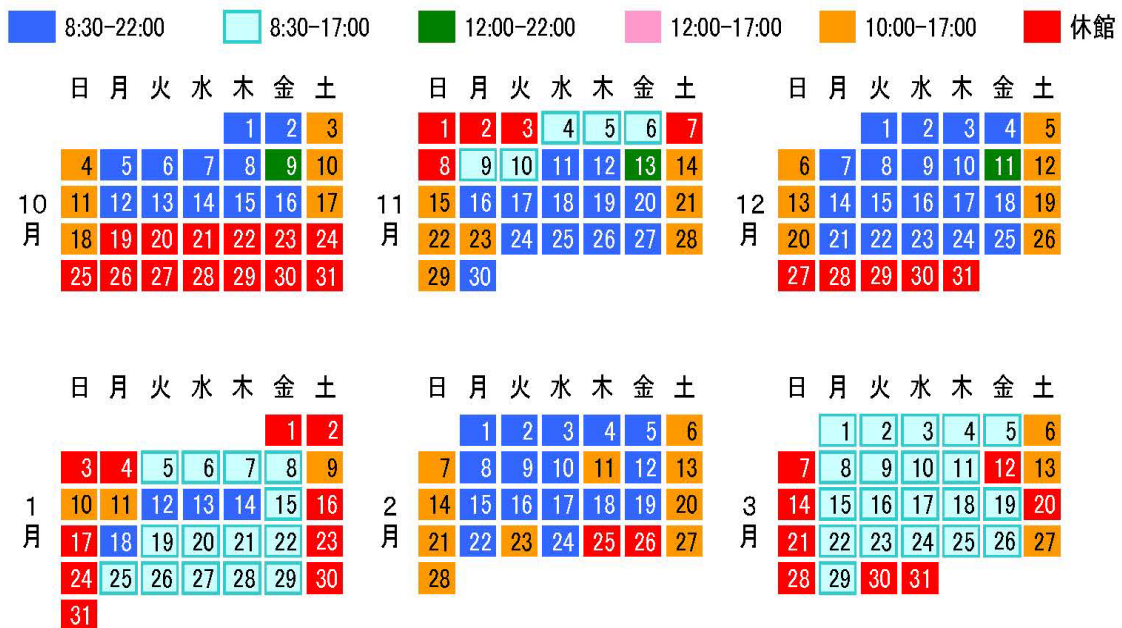
ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>



(注)開館時間等が変更されることがありますので、図書館内の掲示等にご注意下さい。

令和2(2020)年度後期 徳島大学附属図書館(本館)開館時間カレンダー

ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

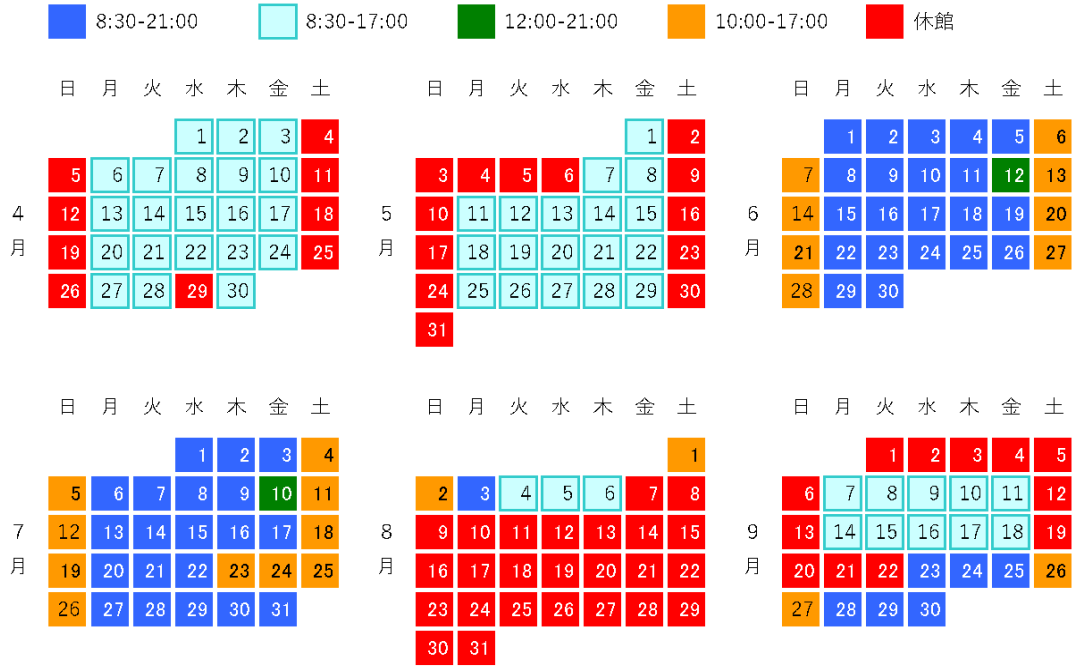


令和2年度開館時間カレンダー【蔵本分館】

R3. 3. 31 現在 (※臨時休館等反映後)

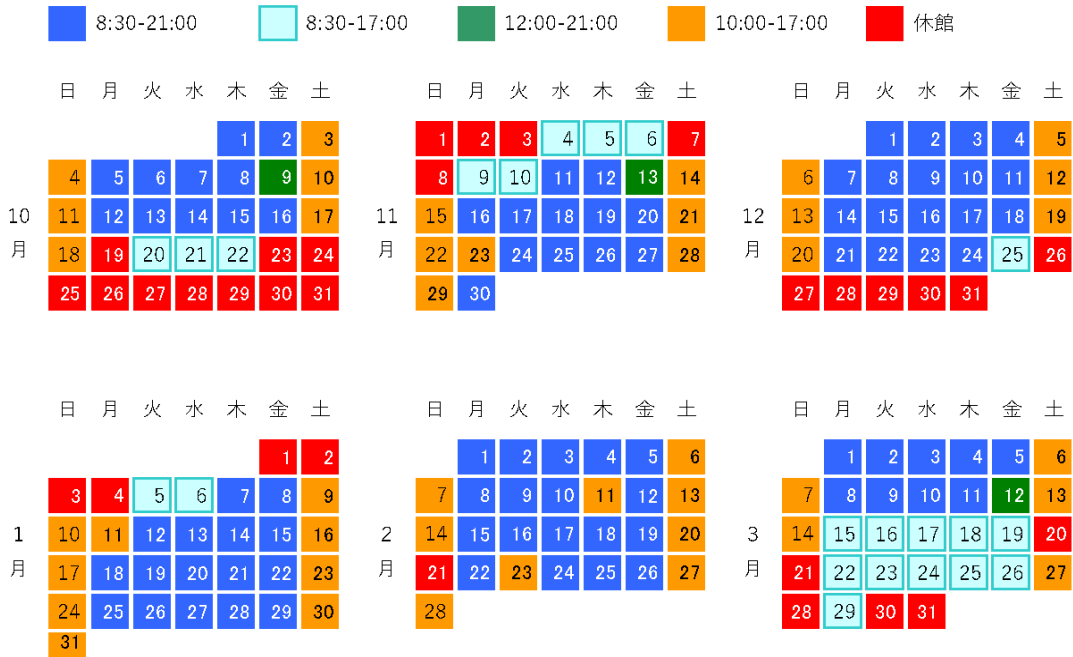
令和2(2020)年度前期 徳島大学附属図書館(分館)開館時間カレンダー

ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/kura.shtml>



令和2(2020)年度後期 徳島大学附属図書館(分館)開館時間カレンダー

ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/kura.shtml>





Tokushima University Library Annual Report 2020-2021

令和2年度徳島大学附属図書館年次報告書

令和3年8月 発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町2丁目1番地

TEL (088)656-7584 FAX (088)656-7587

編集 国立大学法人徳島大学学術情報部図書館情報課

Homepage: <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>